

特集 考えは地球規模で。行動は足元から ～6月は環境月間～

森の不思議を謎とく

～初夏の平湯散策・大ねずこを訪ねて～

奥飛驒の雄大な自然を満喫する自然散策会です。森の営みを学びながら、「森の巨人たち100選」の平湯大ねずこを巡る約4*のコースです。

期日 6月13日(土)

時間 午前9時～正午
(午前8時30分受付)

場所 飛驒・北アルプス自然文化センター(奥飛驒温泉郷平湯)

対象 小学生高学年以上(小学生は保護者同伴)

定員 15人

参加費 無料

申込方法 6月11日(木)までに **TEL**

申込・問合せ先 飛驒・北アルプス自然文化センター
☎0578-89-2618



森の素晴らしさや源流の大切さを体感

～第17回源流の森づくり～

中部日本の分水嶺で、宮川・神通川の最上流部にある「源流の森」で、森の素晴らしさや源流の大切さを体感するイベントです。

期日 6月27日(土)

時間 午前8時～午後3時30分

場所 遊々の森(愛称:源流の森) (一之宮町)

対象 どなたでも

内容 ●1日コース/ツリークライミング体験&木工教室:6歳以上定員30人 ●午前の部/①健脚コース(源流の一滴観察)②散歩コース(巨樹・巨木の観察)※定員はそれぞれ50人程度、いずれかのコースを選択 ●午後の部/①源流の森自然散策:定員50人②間伐体験:定員20人③なめこの植菌体験:定員30人※いずれかのコースを選択

参加費 大人1,000円、小学生以下500円

申込方法 住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、6月22日(月)までに **TEL**、**FAX**

申込・問合せ先 一之宮支所基盤産業課

☎53-2211 FAX53-2948

レジ袋有料化から7カ月。受け取り辞退は8割以上

地球温暖化防止とごみ減量化を目指して、平成20年10月1日から市内スーパーなどを中心にレジ袋削減(有料化)の取組みが始まりました。

有料化後7ヶ月が経過しましたが、平均のレジ袋辞退率は80%を超え、レジ袋削減に多くのみなさんにご協力いただいている結果となっています。

地球温暖化対策や循環型社会の構築のため、買い物にはマイバッグを持って出かけましょう。

●レジ袋辞退率の報告結果

(平成20年度平均・順不同)

有料化実施事業者名	レジ袋辞退率
アピタ飛驒高山店	87.6%
駿河屋魚一	89.8%
パロー高山店	82.4%
JAひだ Aコープ店舗	92.4%
主婦の店高山店 バリュウ岡本店	90.5%
ファミリーストアさとう	90.3%
モリー東山店	90.2%
酒のスーパーゴリラ	91.4%
酒のボス	66.6%
中部薬品 VDラッグ	92.3%
ウィズハートヘルスバンク	91.5%
くらやホームセンター	96.1%
ジップラッグ 桐生薬局	92.2%
(平均)	88.7%
削減協力事業者名	レジ袋辞退率
ジャンボあらき	46.9%
ホームセンターパロー	10.0%
JAひだ 営農店舗	49.6%
(平均)	35.5%

※削減協力事業者:有料化はしていないがレジ袋削減に協力している事業所

ビックアップ④
地域材の利用促進で
健全な森林環境づくり
匠の家づくり支援事業

温暖化対策で森林の整備は大切な役割を担っています。日本一広大な森林面積を持つ高山市では、市内で伐採された木材(地域材)の利用を拡大するため、木造住宅の新築や増改築への助成制度を創設しました。

補助対象者 次の4つの要件を満たす住宅の建築主

①市内に自ら、または家族が居住する戸建て木造住宅の新築や増築

②新築の場合は、構造用木材に地域材を80%以上、増改築の場合は80%以上かつ5㎡以上使用

③市内工務店(支店、営業所でも可)などが建築する住宅

④モニターとしてアンケート調査などの情報提供に協力できる方

補助金額 地域材使用料1㎡あたり2万円(新築50万円、増改築20万円が限度額)

*制度の詳細などについては、着手前にお問合せください。

その他、間伐や徐伐、植栽などを支援する制度を設けて森林整備を応援しています。

問合せ先

林務課
☎35-3143